

平成29年度（平成28年度決算）

みやき町教育委員会 事務事業評価報告書

みやき町教育委員会

平成29年度（平成28年度決算）事務事業評価に係る事業一覧表

【学校教育課】

事業名	ページ数
○ 義務教育施設環境整備事業	1
○ 学校施設改修事業	2
○ 原子力・エネルギー教育支援事業	3
○ 外国語指導助手配置業務事業	4
○ JFAこころのプロジェクト事業	5
○ 町教育委員会研究指定校委嘱事業	6
○ 教育委員会活動事業	7
○ 特別支援教育支援員配置事業	8
○ スクールカウンセラー事業	9
○ 学力向上支援体制確立対策事業	10
○ ICT支援体制確立対策事業	11
○ 要保護・準要保護児童生徒就学援助事業	12
○ 育英資金貸付基金事業	13
○ 学校給食費補助事業	14
○ 学校給食センター事業	15

【社会教育課】

事業名	ページ数
○ 青少年健全育成事業	16
○ まちづくりいきいき女性クラブ事業	17
○ 放課後子ども教室事業	18
○ 生涯学習事業	19
○ 図書館事業	20
○ 文化財保護事業	21
○ 社会教育施設整備事業	22
○ 九州及び全国競技大会出場補助事業	23
○ 町体育協会補助事業	24
○ 町民体育大会実行委員会補助事業	25
○ 各種スポーツ大会等開催事業	26
○ 社会体育施設整備事業	27

事業名	義務教育施設環境整備事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
				費目	事務局費			
事業費 (千円)	40,645	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
			16,387				24,258	
基本方針	重点目標	いきいき楽しい学校教育の推進						
	主要施策	学校施設・設備の充実						
事業の内容等	町内小・中学校の施設整備により児童生徒の安全・学習環境の充実を図る。							
事業の実績等	<p>北茂安小学校、三根西小学校の吊り天井撤去工事・北茂安中学校の災害復旧工事を行った。</p> <p>事業内容</p> <p>平成28年度 義務教育施設体育館（北茂安小、三根西小）天井改修工事 北茂安小学校体育館吊り天井改修工事 26,261,280円 三根西小学校体育館吊り天井改修工事 11,695,320円 合計 37,956,600円</p> <p>平成28年度 公立諸学校建物其他災害復旧工事 北茂安中学校 地震災害に伴う北茂安中学校渡り廊下復旧工事 2,689,200円</p>							
事業の成果等	自己評価	計画通り完了しました。						
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分							
評価委員	評価結果	指摘事項						
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。						
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等							

事業名	学校施設改修事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
				費目		小学校費・中学校費		
事業費 (千円)	59,540	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
					25,900		33,640	
基本方針	重点目標	いきいき楽しい学校教育の推進						
	主要施策	学校施設・設備の充実						
事業の内容等	学校施設の老朽化に対し改修を行う。							
事業の実績等	①	中原小学校	北校舎屋上及び渡り廊防水工事	①	10,113,120	円		
	②	中原小学校	給食用リフト改修工事	②	1,574,640	円		
	③	中原小学校	放送設備更新工事	③	1,220,400	円		
	④	中原小学校	自動火災報知設備増設工事	④	51,624	円		
	⑤	北茂安小学校	通級教室 LAN 整備工事	⑤	181,440	円		
	⑥	北茂安小学校	シャワー室新設工事	⑥	2,034,720	円		
	⑦	北茂安小学校	架空配線工事	⑦	291,600	円		
	⑧	三根東小学校	教室棟3F北側ガラス修繕	⑧	538,380	円		
	⑨	三根東小学校	プール循環ろ過装置ポンプモーター改修工事	⑨	324,000	円		
	⑩	三根東小学校	プール循環ろ過装置ポンプ取替工事	⑩	224,640	円		
	⑪	三根東小学校	北校舎屋上防水工事	⑪	25,535,520	円		
	⑫	三根西小学校	図書室北側ブラインド設置工事	⑫	122,720	円		
	⑬	三根西小学校	屋外放送用マイクアンテナ設置工事	⑬	844,560	円		
	⑭	三根西小学校	給水管取替工事	⑭	1,093,919	円		
	⑮	中原中学校	テニスコート横U字溝陥没修理工事	⑮	432,000	円		
	⑯	中原中学校	屋外トイレ用浄化槽設置工事	⑯	10,994,400	円		
	⑰	北茂安中学校	体育館ライン改修工事	⑰	471,950	円		
	⑱	北茂安中学校	体育館東側通路舗装工事	⑱	972,000	円		
	⑲	北茂安中学校	校舎硝子入替工事	⑲	358,992	円		
	⑳	北茂安中学校	渡り廊下(南・北)補修工事	⑳	2,158,920	円		
					合 計	59,539,545	円	
事業の成果等	自己評価	中原小学校防水工事他19工事は、施設の老朽化改修で児童生徒利用の安全確保と教育環境の充実を図ることができた。大規模改修等については、計画的に実施し、その他学校からの要望に応じて、随時対応している。						
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分							
評価委員	評価結果	指 摘 事 項						
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。						
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等							

事業名	原子力・エネルギー教育支援事業		所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
			費目	小中学校費			
事業費 (千円)	184	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
				184			
基本方針	重点目標	身近なエネルギーに対する知識の習得を目指す					
	主要施策	エネルギー供給や仕組みの学習を目的とした教育事業の推進を図る					
事業の内容等	特定学年の授業において、実験器具を通じて、エネルギー供給の仕組み等の知識の習得を図った。						
事業の実績等	<p>事業実施校：三根西小学校（対象：6年生） 三根中学校（対象：3年生）</p> <p>事業実施年数：単年申請の8年目</p> <p>① 三根西小学校：光電池実験セット、手回し発電機の購入（98,900円） ② 三根中学校：光電池、燃料電池実験セット、温度差発電学習セットの購入（84,240円）</p>						
事業の成果等	自己評価	本事業補助金により実験器具を活用して、子ども達にエネルギーの発生や供給の仕組みについて、教科書だけの学習より、より良い学習を行なうことができた。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	指 摘 事 項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	外国語指導助手配置業務事業		所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
			費目	外国青年招致事業費			
事業費 (千円)	10,887	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							10,887
基本方針	重点目標	町内児童、生徒の英語学力の向上を目指す					
	主要施策	英語圏外国人の指導にて、語学力向上と異国文化の知識習得を図る					
事業の内容等	町内中学校に外国人指導者（ALT）を配置して、中学校における英語授業での日本人教諭のアシスタント及び小学校における外国語体験学習での指導を行ない、子ども達の外国語学力の向上と異国文化の知識習得を図る。						
事業の実績等	外国人指導者（ALT）を業者委託により、下記のとおり配置した。 中原校区：ジャマイカ籍女性 北茂安校区：フィリピン籍女性 三根校区：アメリカ籍女性						
事業の成果等	自己	ALT 3名とも、学校における勤務評価も良好で、ある程度の日本語での会話も出来る。授業時間以外でも子ども達に親しく接しており、「言葉が通じない。」といった固定観念を払拭させ、子ども達の外国語学力向上、並びに学習意欲増進に貢献している。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	JFA こころのプロジェクト事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当
				費目		事務局費	
事業費 (千円)	1,250	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							1,250
基本方針	重点目標	夢を持つことの大切さ、夢や目標に向けて努力しようとする意識や態度を育む					
	主要施策	子どもが夢を持ち続けることができる教育の充実					
事業の内容等	公益財団法人日本サッカー協会が推進するJFAこころのプロジェクト「夢の教室」事業により、夢先生をみやき町立小学校に派遣する。						
事業の実績等	<p>1 実施校 みやき町立4小学校（7クラス） 中原小学校・北茂安小学校・三根東小学校・三根西小学校</p> <p>2 対象 第6学年</p> <p>3 派遣講師 藤本主税（サッカー）、大瀬良大地（野球）、福嶋洋（サッカー）、岡里明美（バスケット）、千賀滉大（野球） 合計5名の講師による授業を1クラス2校時実施</p> <p>4 事業継続年数 4年</p>						
事業の成果等	自己評価	夢先生に興味を持ちあきらめない気持ちを持つことの大切さを学んだ。児童や教職員からの評価も高く次年度の希望も多かった。実施に伴い計画通りに達成できた。平成27年度から日本サッカー協会と日本プロ野球選手会が連携協定を結んでいるため、昨年度に引き続き現役のプロ野球選手も夢先生として、実施することができた。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	指 摘 事 項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	みやき町教育委員会研究指定校委 嘱事業（2ヶ年事業の2年目）		所管課	学校教育課	担当	教育総務担当
			費目	事務局費		
事業費 (千円)	290	財源	国庫	県費	地方債	その他
						一般財源 290
基本 方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進				
	主要施策	主体的に生きてく児童生徒を育む教育の推進				
事業の 内容等	町教育委員会が三根校区3校（三根東小学校、三根西小学校、三根中学校）を研究指定校として委嘱し、小中の一貫した学校教育を通して、主体的に生きていく児童生徒の育成を図った。					
事業の 実績等	<p>○ 決算額 289,494 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 校区内合同研修会の実施・・・年回6回 三根中学校を会場として、三根東小学校、三根西小学校及び三根中学校の教職員全員で構成した合同研修会を実施した。 ・ 授業研究会の実施 3校でのべ17回の授業研究会を実施した。その際に実施校以外の学校の教職員も参加することで、それぞれの指導方法についての理解を深めた。 ・ 三根校区小中連携教育研究発表会の実施 2カ年計画による研究の成果を、みやき町内および近隣市町小中学校へ還元するために授業の公開を含む研究発表会を開催した。当日は100名以上の参加を得て、研究を深めるとともに、今後の取組について、佐賀大学教育学部教授である達富洋二先生にご提言いただいた。 					
事業の 成果等	自己評価	3校合同研修会等を通じて小中教職員が顔を合わせ、互いの考えに触れる機会が増えたことで心的な距離感が以前より縮まり、小学校と中学校の教職員に協力して指導に取り組もうという機運が醸成されてきている。学習指導においては、「主体的な学び」をキーワードに各校が授業研究を行い、参観授業や授業研究会を通して、互いの授業への理解を深め、学習指導に活かすことができた。生活指導においては、情報モラルや家庭学習の充実などの課題を共有し、共通した取組を行うことができた。				
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分					
評 価 委 員	評価結果	指 摘 事 項				
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。				
次年度 以降の 取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等					

事業名	教育委員会活動事業			所管課	学校教育課	担当	教育総務担当
				費目	委員会費		
事業費 (千円)	1,052	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							1,052
基本方針	重点目標	教育の基本方針の総合的施策の推進					
	主要施策	教育の基本方針の教育行政の推進					
事業の内容等	教育委員会の活動状況や会議運営状況等						
事業の実績等	<p>〈主な学校行事参加関係〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校入学式（4／8）・中学校入学式（4／11）・・・教育委員分散しての告辞 ○ 学校訪問（年間通して、小中学校7校の訪問）・・・教育委員全員 ○ 運動会・体育大会への参加・・・教育委員分散しての参加 ○ 文化祭・・・教育委員分散しての参加 ○ 青少年主張会・・・教育委員全員 ○ 小学校卒業式（3／17）・中学校卒業式（3／10）・・・教育委員分散しての告辞 <p>〈主な会議参加関係〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 町定例教育委員会（年12回）・町臨時教育委員会（年1回、3月） ○ 三神地区教育委員会連絡協議会（春と秋の年2回） 						
事業の成果等	自己評価	教育委員自身、子どもたちの学校生活を把握できる機会を逃さないように学校行事には、積極的に参加している。					
	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">達成</div> おおむね達成 やや不十分 不十分	会議関係では、町定例教育委員会において、付議議案のほかに、佐賀県の教育状況については教育長会資料により、また町内の状況については、校長会・教頭会の資料により確実に情報の共有を図っている状況である。 また、県・三神地区の連絡協議会等の研修にも積極的に参加し、意見交換や現在の情報共有ができています。地域の声を聴くため、地区懇談会・PTA等の行事に積極的な参加を行っているところである。					
評価委員	評価結果	指 摘 事 項					
	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">達成</div> おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	特別支援教育支援員配置事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当																																																															
				費目	事務局費																																																																	
事業費 (千円)	10,042	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																																															
							10,042																																																															
基本方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進																																																																				
	主要施策	特別支援教育の一層の充実																																																																				
事業の内容等	小中学校に在籍する障害を持つ児童生徒に対して、学校教育活動上の日常生活の介助や学習活動上のサポートを行う。																																																																					
事業の実績等	○ 特別支援学級入級者の状況（H28.5.1現在）																																																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>知的</th> <th>情緒</th> <th>難聴</th> <th>肢体不自由</th> <th>通級</th> <th>学校名</th> <th>知的</th> <th>情緒</th> <th>難聴</th> <th>肢体不自由</th> <th>通級</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中原小</td> <td>3</td> <td>17</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>中原中</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>北茂安小</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>24</td> <td>北茂安中</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>三根東小</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>三根中</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>三根西小</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>計</td> <td>19</td> <td>39</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table>											学校名	知的	情緒	難聴	肢体不自由	通級	学校名	知的	情緒	難聴	肢体不自由	通級	中原小	3	17	1	0	1	中原中	0	3	0	0	0	北茂安小	7	8	0	0	24	北茂安中	5	3	0	0	0	三根東小	1	2	0	0	1	三根中	1	3	0	0	0	三根西小	2	3	0	1	0	計	19	39	1	1
学校名	知的	情緒	難聴	肢体不自由	通級	学校名	知的	情緒	難聴	肢体不自由	通級																																																											
中原小	3	17	1	0	1	中原中	0	3	0	0	0																																																											
北茂安小	7	8	0	0	24	北茂安中	5	3	0	0	0																																																											
三根東小	1	2	0	0	1	三根中	1	3	0	0	0																																																											
三根西小	2	3	0	1	0	計	19	39	1	1	26																																																											
○ 小学校4校に、中原小4名、北茂安小3名、三根東小1名、三根西小2名の計10名を配置し、特別支援員の補助生活指導によるきめ細かな生活指導に努めている。																																																																						
○ 通級者（まなびの教室）の状況																																																																						
・中原小学校1名、北茂安小学校24名、三根東小学校1名が、北茂安小学校内通級学級へ週1～2回（1～2時間）程度の通級を行っている。																																																																						
事業の成果等	自己評価	年々増加する特別支援学級の児童生徒に対し、より早い小学校段階での支援を手厚くするため、特別支援学級担任及び交流学級担任を補助する役割を担っている。特別支援学級においては、複数の児童を担任と分担して支援したり、支援員が教諭補助員（T2）の役割を行ったり、個に応じた指導を行っている。交流学級においては、他の児童と円滑に体験活動、学校行事等に取り組めるよう効果的な支援を行い児童の学びを充実させることができた。昨年度より1名増員し中原小学校に配置した。																																																																				
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分																																																																					
評価委員	評価結果	指摘事項																																																																				
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。																																																																				
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等																																																																					

事業名	スクールカウンセラー事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当			
				費目	事務局費					
事業費 (千円)	1,912	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
				637			1,275			
基本方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進								
	主要施策	豊かな心を育む教育の推進								
事業の内容等	教育相談に関して、専門的な知識・経験を有する者をカウンセラーとして配置し、学校におけるカウンセリング機能の充実を図る。中学校の事業費については、県費となる。									
事業の実績等	<p>○ 小学校においては、児童では友人関係、教職員・保護者では不登校傾向児童に係る相談が多かった。また、保護者から発達障害等に関する相談も多くみられる。中学校においても、不登校傾向生徒に係る相談が多く、生徒自身は、友人関係に関する相談が多い。教職員からは学校、学級に関する相談が多かった。</p> <p>○ 各小中学校において、教員及び保護者に対し、カウンセラーによる研修会を年1～3回行った。</p>									
	学校名	児童(人)	教職員(人)	保護者(人)	時間(h)	学校名	生徒(人)	教職員(人)	保護者(人)	時間(h)
	中原小	19	18	28	92	中原中	23	19	4	72
	北茂安小	70	15	15	101	北茂安中	26	5	9	140
	三根東小	13	24	10	88	三根中	26	26	13	72
	三根西小	7	5	18	88	計	75	50	26	284
	計	109	62	71	369					
○ 小学校分は町費、中学校分は県費より直接支出										
事業の成果等	自己評価	昨年度に比べると、小学校では、全体の相談件数は減少しているが、児童の相談が27人も増加している。中学校では、昨年と比較すると全体の相談件数は変わらない。教職員・保護者の相談は昨年度より増加傾向にはある。引き続き当該事業を活用し、悩みや心配事がある児童生徒や保護者及び教職員の個々の相談案件への個別対応により、学校・家庭教育においての細かな対応に努めていきたい。また、カウンセラー指導助言により、学校と家庭との連携をさらに充実させ、問題行動に対する未然防止や事後カウンセリングを引き続き行い安定した教育環境の確立を図っていきたい。								
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分									
評価委員	評価結果	指 摘 事 項								
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	さらにカウンセラーの実施回数を増やすなど、学校と家庭との連携の充実に努めてください。								
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等									
	学校と家庭との連携を充実させ個々の相談案件にきめ細やかに対応するため、カウンセラーの配置時間数について確保していきたい。									

事業名	学力向上支援体制確立対策事業		所管課	学校教育課	担当	教育総務担当	
			費目	事務局費			
事業費 (千円)	10,673	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							10,673
基本方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進					
	主要施策	確かな学力を育む教育の推進					
事業の内容等	<p>教諭補助事業・・・中学校に教諭補助員を配置し、生徒の学力向上及び生徒指導を行う。 また、不登校対策として、教育委員会事務局で不登校児童・生徒への個別指導を行う。</p>						
事業の実績等	<p>○ 教諭補助事業 決算額 10,672,256円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町の直接雇用（3中学校に6名、不登校対策（事務局内勤務）1名・・・計7名の配置） ・中原中学校2名（理科・体育） 北茂安中学校2名（国語・社会） 三根中学校2名（国語・社会） ・担当教科でTTを実施し、T2の役割を担うことで学習支援を行った。 						
事業の成果等	自己評価	<p>教諭補助員を配置したことで、一人一人の学習内容に応じた支援・対応ができたことで、個々の学力が向上できたと思われる。また、問題行動等においても教諭支援を行い、落ち着いた学校生活ができています。</p> <p>不登校児童生徒対策として、教育委員会に『フリースクール』を開校し、不登校児童・生徒の受け入れを行い、個別指導を通じて、通学者の学校・社会への適応力の醸成を図った。</p>					
	<p>達成</p> <p>おおむね達成 やや不十分 不十分</p>						
評価委員	評価結果	指 摘 事 項					
	<p>達成</p> <p>おおむね達成 やや不十分 不十分</p>	特になし。					
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	ICT支援体制確立対策事業		所管課	学校教育課	担当	教育総務担当	
			費目	事務局費			
事業費 (千円)	7,648	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							7,648
基本方針	重点目標	「生きる力」を育む教育の推進					
	主要施策	確かな学力を育む教育の推進					
事業の内容等	授業における ICT 利活用を円滑に進める環境づくりとして、教員の ICT 活用を支援する「ICT 支援員」を配置することによりサポート体制の充実を図る。						
事業の実績等	<p>○ ICT支援員配置事業 決算額 7,648,256 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町の直接雇用（3校区に各1名の配置・全校区対応職員として1名配置） ・電子黒板やタブレット端末の利活用の支援を行った。 						
事業の成果等	自己評価	授業や研修の開始前に機器やソフトウェアを設定したり、授業中や研修中に操作したり、操作方法を説明するなど教員の指導を支援する。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	デジタル教材について、情報を収集し紹介するとともに、それらの効果的な活用方法や指導案・指導計画づくりについて教員に助言を行っている。 情報モラルやインターネット上の有害情報等の問題については、情報サービスの変化・多様化や、その中で児童生徒がこれまでなかったような被害に遭うケースの出現も考えられることから、最新の情報をもつ ICT 支援員の役割は重要である。1名全体的な対応をできる職員を配置したことにより、学校からの依頼、要望にも素早く対応できている。					
評価委員	評価結果	指 摘 事 項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	要保護・準要保護児童生徒 就学援助事業		所管課	学校教育課	担当	学校教育担当	
			費目	小中学校費			
事業費 (千円)	11,721	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
			47				11,674
基本 方針	重点目標	教育活動を支える環境の整備					
	主要施策	学校・家庭・地域が連携した教育の推進					
事業の 内容等	学校教育法第19条に基づく、経済的な理由によって就学困難な児童生徒の保護者に対して、必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施に資する。						
事業の 実績等	<p>【要保護児童生徒】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 3名 中学校 2名 計5名 ・修学旅行費（実費）のみの支給 ・支給総額 小学校 13,633円 中学校 32,927円 <p>【準要保護児童生徒】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 99名 中学校 58名 計 157名 ・認定者数は、ここ数年は横ばい傾向にある。 <p>（H27年度：161名、H26年度：155名、H25年度：159名、H24年度：159名、H23：161名、H22年度：150名、H21年度：140名、H20年度：118名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学用品費等、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、新入学児童生徒学用品費、医療費、学校給食費を支給。費目によっては、実費負担額支給をするが、限度額がある費目もある。 ・支給総額 小学校 6,205,540円 中学校 5,468,725円 ・毎年、2月の町広報で申請のお知らせをしている。新1年生については、就学時健康診断の時に、チラシを配布している。随時申請も受け付けている（扶助費は月割） 						
事業の 成果等	自己評価	準要保護児童生徒の増加は、景気が不安定な中にあり、また離婚等によるひとり親家庭が年々増加していることが主な原因である。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	学校給食費等滞納者にあつては、学校・給食センターと教育委員会で協議しながら申請を提出いただいている。就学援助事業を活用しながら、家庭教育力向上ができればと思っているところである。					
評 価 委 員	評価結果	指 摘 事 項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度 以降の 取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	育英資金貸付基金事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当					
				費目		事務局費						
事業費 (千円)	3,000	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源					
						3,000						
基本方針	重点目標	教育活動を支える環境の整備										
	主要施策	学校・家庭・地域が連携した教育の推進										
事業の内容等	育英助長の必要があると認める本町に住所又は本籍を持つ優秀な高等学校または大学等に在学（進学）する者の中で、勉学等に意欲があり、経済的理由により学資の支弁が困難である者に対して修学上必要な資金として貸し付ける。											
事業の実績等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成27年度から制度の充実を図る目的として、貸付金額を大学生等2万円から4万円に、高校生等を1万円から2万円に増額し、償還年数も6年間から8年間に延長した。 ○ 大学生等 月額40,000円以内 / 高校生等 月額20,000円以内 の貸付 ○ 貸付期間は当該学年から正規修業時まで 利率は無利子 ○ 基金及び貸付者等の状況 (単位：千円、人) 											
			積立金	返済額	既認定者		申請者		認定者		貸付額	残額
					高校	大学	高校	大学	高校	大学		
	平成24年度		2,000	368	2	6	1	2	2	6	1,680	2,368
	平成25年度		2,000	546	2	6	0	2	2	6	1,680	3,234
	平成26年度		0	2,106	1	4	0	3	1	7	1,800	3,540
	平成27年度		0	1,087	0	5	2	4	2	8	3,000	1,627
	平成28年度		2,000	1,861	2	5	0	2	2	7	3,000	2,488
<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成20年度より貸付を開始している。みやき町育英資金運用委員会（委員5名）にて、採用者の決定を行っている。平成28年度は5/25に開催し、大学生2名の採用をした。 ○ 返済については、平成24年度より3名、25年度より1名、26年度より3名、27年度より3名、28年度より3名の償還が始まった。6年以内（27年度貸付者からは8年以内）で月賦又は年賦で返済する。4名は返済完了している。 												
事業の成果等	自己評価	育英資金貸付事業の開始から9年目である。町広報の2・3月号に掲載をして募集を行い、22名の奨学生へ貸付を行った。平成24年7月から3名、25年7月1名、26年7月3名、27年7月3名、28年7月3名の償還が開始され、償還計画どおり償還がなされている。28年度時点で貸付者は9名である。申請者においては、佐賀県等や他の育英資金貸付との兼ね合いを見ながら申請されている。返済が開始しても貸付の方が多いため、積立等をしながら基金を賅っていく状況である。										
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分											
評価委員	評価結果	指 摘 事 項										
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。										
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等											

事業名	学校給食費補助事業			所管課	学校教育課	担当	学校教育担当																																	
				費目	地方創生費																																			
事業費 (千円)	43,365	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																	
							43,365																																	
基本方針	重点目標	子育て世代が抱えている経済的負担を軽減し、定住促進に寄与する。																																						
	主要施策	小中学校に在学する児童生徒のうち、第1子・第2子を半額補助、第3子以降を全額補助する。																																						
事業の内容等	小中学校に在学する児童生徒のうち、第1子・第2子を半額補助、第3子以降を全額補助することで、子育て世代が抱えている経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境の整備を図り、もって定住促進に寄与することを目的とした事業。																																							
事業の実績等	<p>【学校別対象者数及び金額】</p> <table border="1"> <tr><td>・中原小学校</td><td>322名</td><td>8,053,067円</td></tr> <tr><td>・北茂安小学校</td><td>455名</td><td>11,214,407円</td></tr> <tr><td>・三根東小学校</td><td>140名</td><td>3,610,499円</td></tr> <tr><td>・三根西小学校</td><td>162名</td><td>4,102,600円</td></tr> <tr><td>・中原中学校</td><td>187名</td><td>5,137,867円</td></tr> <tr><td>・北茂安中学校</td><td>234名</td><td>6,376,443円</td></tr> <tr><td>・三根中学校</td><td>158名</td><td>4,387,468円</td></tr> <tr><td>・町立外小学校</td><td>12名</td><td>272,875円</td></tr> <tr><td>・町立外中学校</td><td>20名</td><td>117,114円</td></tr> <tr><td>・特例対応者</td><td>4名</td><td>91,800円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>1,694名</td><td>43,364,140円</td></tr> </table> <p>※対象は同一世帯で小中学校に在学する児童生徒を1人以上養育している世帯。</p>							・中原小学校	322名	8,053,067円	・北茂安小学校	455名	11,214,407円	・三根東小学校	140名	3,610,499円	・三根西小学校	162名	4,102,600円	・中原中学校	187名	5,137,867円	・北茂安中学校	234名	6,376,443円	・三根中学校	158名	4,387,468円	・町立外小学校	12名	272,875円	・町立外中学校	20名	117,114円	・特例対応者	4名	91,800円	合計	1,694名	43,364,140円
・中原小学校	322名	8,053,067円																																						
・北茂安小学校	455名	11,214,407円																																						
・三根東小学校	140名	3,610,499円																																						
・三根西小学校	162名	4,102,600円																																						
・中原中学校	187名	5,137,867円																																						
・北茂安中学校	234名	6,376,443円																																						
・三根中学校	158名	4,387,468円																																						
・町立外小学校	12名	272,875円																																						
・町立外中学校	20名	117,114円																																						
・特例対応者	4名	91,800円																																						
合計	1,694名	43,364,140円																																						
事業の成果等	自己評価	対象児童生徒 1,694名に学校給食費を補助することで、子育て世帯の経済的負担を軽減することができ、子育て支援につなげた。																																						
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> おおむね達成 <input type="checkbox"/> やや不十分 <input type="checkbox"/> 不十分																																							
評価委員	評価結果	指 摘 事 項																																						
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> おおむね達成 <input type="checkbox"/> やや不十分 <input type="checkbox"/> 不十分	特になし。																																						
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等																																							

事業名	学校給食センター事業			所管課	学校教育課	担当	学校給食担当											
				費目	給食センター費													
事業費 (千円)	36,087	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源											
						6,995	26,092											
基本方針	重点目標	児童及び生徒の心身の健全な発達に資する給食の提供																
	主要施策	栄養バランスのとれた豊かな学校給食の提供																
事業の内容等	小学校2校・中学校2校、一食あたり小学生245円・中学生294円で年間193回の給食を提供し、単独校3校に炊飯を提供した。																	
事業の実績等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 食物アレルギーに対する除去食・代替食を提供した。(小学生 3名 中学生 5名) ○ 食の安全を徹底するために、調理員の衛生管理研修を実施した。(7月26日) ○ 安心・安全な給食提供のため、地元野菜の供給を推進した。 ○ 北茂安小学校・北茂安中学校・中原小学校へ炊飯を提供した。 																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">学校名</th> <th style="width: 33%;">児童・生徒数</th> <th style="width: 33%;">職員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北茂安小学校</td> <td>503</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>北茂安中学校</td> <td>261</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>中原小学校</td> <td>387</td> <td>39</td> </tr> </tbody> </table>			学校名	児童・生徒数	職員数	北茂安小学校	503	36	北茂安中学校	261	25	中原小学校	387	39			
学校名	児童・生徒数	職員数																
北茂安小学校	503	36																
北茂安中学校	261	25																
中原小学校	387	39																
事業の成果等	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ○衛生管理を徹底し、食中毒等の事故も無く、充実した給食内容を提供できた。 ○給食費の未納はない。 ○異物の混入が数回あり、その都度原因を特定し、改善した。 																
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分																	
評価委員	評価結果	指 摘 事 項																
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	重大な事案はないが、軽微な混入が見受けられるので、異物混入がないように努めてください。																
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等																	
	今後とも研修会の開催や業者に対する指導を行い、衛生管理の徹底に努めていきたい。																	

事業名	青少年健全育成事業		所管課	社会教育課	担当	社会教育担当	
			費目	社会教育総務費			
事業費 (千円)	2,951	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							2,951
基本方針	重点目標	生涯学習の総合的な推進と青少年の健全育成					
	主要施策	青少年の体験活動の充実及びサポート隊組織強化と活動の充実					
事業の内容等	青少年健全育成指導員や青少年育成町民会議と連携し、地域での青少年育成や青少年サポート隊活動による子どもたちの安全安心な環境づくりに取り組む。						
事業の実績等	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成指導員については、各地区1名の計57名に委嘱して、校区ごとに月1回程度指導員会議を開催し、地域での活動や現状報告を行い青少年の育成に取り組んだ。また、青少年健全育成指導員が主体となって地区懇談会を開催し、小・中学校の現状や教育委員会の取組み等を報告し、地域住民との意見交換を行った。（25地区実施） ・青少年育成町民会議においては、地区内で取り組まれる体験活動やふれあい交流活動に対して助成を行う「青少年育成地区活動補助事業」を実施。（49地区助成） ・広報啓発事業として、「少年の主張」文集を作成し各世帯に配布した。 ・小中学校交流主張会を11月に校区ごとに開催した。 ・青少年サポート隊による登下校時の立番や防犯パトロールを実施した。 ・組織強化として、総会及び隊長会議を開催しあいさつ運動の推進や交通防犯講話を実施した。また、熊本市に先進地視察を行い様々な取組みを参考にして活動の充実を図っている。 						
事業の成果等	自己評価	地域において子どもと大人が一緒になって参加する体験活動やふれあい活動を推進することにより、青少年育成の充実を図ることができた。また、青少年サポート隊の活動により、登下校時の交通事故や子どもたちが犯罪に巻き込まれるような事件を未然に防いでいる。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	まちづくりいきいき女性クラブ 事業		所管課	社会教育課	担当	社会教育担当	
			費目	社会教育総務費			
事業費 (千円)	2,464	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							2,464
基本方針	重点目標	地域住民の交流を図り親睦と連携の強化					
	主要施策	女性活動・町民協働支援の推進					
事業の内容等	<p>地域が一体となり共に支えあう福祉社会の形成及び女性の視点に立った魅力ある住みよいまちづくりの実現を図るため、各行政区に、まちづくりいきいき女性クラブ地区推進員を置き、その活動に対して助成金を交付する。</p>						
事業の実績等	<p>○39地区 42名登録（400世帯を超える行政区は、1人増員可） ・中原校区 9地区11名 ・北茂安校区 13地区14名 ・三根校区 17地区17名</p> <p>○活動内容 ・交流事業 世代間交流 茶話会 そば打ち 餅つき ぜんざい会 ウォーキング 等 ・各種教室 料理教室 ゴキブリ団子作り 小物作り 健康体操 等 ・奉仕活動 花壇の花植え 草取り 神社等の清掃 等 ・研修 工場見学 視察研修 コミバスツアー 博物館等見学 等 ・地区行事サポート 敬老会 町民体育大会 その他地区行事</p>						
事業の成果等	自己評価	<p>推進員の活動により、女性だけでなく、男性、子ども等の参加により、地域住民の交流を行うことにより親睦と連携の強化がなされた。 町全域57地区の内、39地区の設置であり、昨年度より4地区の増加となっている。</p>					
	<p><input checked="" type="checkbox"/>達成 おおむね達成 やや不十分 不十分</p>						
評価委員	評価結果	指摘事項					
	<p><input checked="" type="checkbox"/>達成 おおむね達成 やや不十分 不十分</p>	今後とも地区を増やすように努めてください。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						
	<p>今後も未設置地区については、区長会で説明し協力を求めていくとともに、教育委員会だよりや広報誌等により、いきいき女性クラブの活動状況、特徴的な取組等をPRして、多くの地区が設置されるよう努めていきたい。</p>						

事業名	放課後子ども教室事業			所管課	社会教育課	担当	社会教育担当
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	995	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
				662			333
基本方針	重点目標	生涯学習の総合的な推進と青少年の健全育成					
	主要施策	総合的な放課後子どもプランの実施および活動の推進					
事業の内容等	<p>校区ごとに、スポーツ、手芸、英会話等の教室を実施し、多様な体験活動の機会を充実させ、子どもたちの心豊かな成長を育むことを図る。さらに、地域住民の参画を得ることにより、地域ぐるみで子どもを育む環境づくりを推進する。</p>						
事業の実績等	<p>○ 4月～翌年2月にかけて、全15回、土曜日の午前中に、中原風っ子元気スクール、茂安っ子いきいきスクール、三根わくわくスクールを各校区において実施した。また、夏休み期間中も、各校区において夏休み子ども教室を実施し多くの子どもたちが参加した。</p> <p>○ 教室内容：スポーツ、手芸、英語、木工、ハンドベル、遊んじゃ王（昔遊びや体験活動等）等</p>						
	放課後子ども教室名		土曜日子ども教室開催回数	夏休み子ども教室開催回数	参加者数	延べ参加者	
	中原風っ子元気スクール		15回	14回	253名	1,005名	
	茂安っ子いきいきスクール		15回	17回	243名	782名	
	三根わくわくスクール		15回	9回	108名	463名	
	計		45回	40回	604名	2,250名	
事業の成果等	自己評価	放課後子ども教室を実施したことで、子どもたちの安全で健やかな居場所を提供できた。その中で、学校では学べない貴重な経験と1年生から6年生までの異年齢間の交流を図ることができた。さらに、夏休みに三校区合同で開催した教室もあり、校区間の児童の交流も図ることができた。					
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">達成</div> おおむね達成 やや不十分 不十分	また、地域の方々が指導員として参加していただいたことで子どもたちとの交流も深められた。					
評価委員	評価結果	指摘事項					
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">達成</div> おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	生涯学習事業			所管課	社会教育課	担当	社会教育担当	
				費目	公民館費			
事業費 (千円)	756	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
						684	72	
基本方針	重点目標	生涯学習の総合的な推進と青少年の健全育成						
	主要施策	生涯学習の環境づくり						
事業の内容等	住民の多様化する学習ニーズに対応して、各種教養講座や教室を実施し、住民の教養の向上、健康増進を図る。							
事業の実績等	各校区における公民館事業の実施状況							
	区分	事業の種類			回数	参加者数（人）		
						男	女	計
	中原校区	みやき塾（中原編）、風カレッジ、パソコン講座 さおり織り教室			20回	124	229	353
	北茂安校区	みやき塾（北茂安編）、佐賀の歴史講座、エコクラフトバッグ作り教室、トールペイント教室、パソコン教室（ワード初級・中級）			23回	150	361	511
	三根校区	みやき塾（三根編）、生きがい講座			7回	50	199	249
計				50回	324	789	1,113	
事業の成果等	自己評価	住民のニーズに対応する講座・教室を開催することで、生涯学習の情報提供、環境づくりが実施できた。今後も参加者を増やすために努めていきたい。また、介護予防事業と連携した高齢者向けの講座を行い、多くの高齢者が楽しんで講義を受けられた。高齢者が生涯を健康で生きがいを持って生活できるよう支援した。						
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分							
評価委員	評価結果	指摘事項						
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。						
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等							

事業名	図書館事業		所管課	社会教育課	担当	図書館担当	
			費目	図書館費			
事業費 (千円)	3,100	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
						500	2,600
基本方針	重点目標	社会教育の振興、歴史や文化の情報発信					
	主要施策	生涯学習の環境づくり					
事業の内容等	町民が知りたい読みたい資料を購入及び他館より借受け提供し、町民の知的要求に応え、生活の向上を助ける。						
事業の実績等	○ 蔵書構成						
		一般書	児童書	AV資料	雑誌	合計	
	28年度末	50,114	20,456	1,835	3,036	75,441	
	内28年度受入分	(1,463)	(675)	(57)	(465)	(2,660)	
	○ 貸出実績						
	開館日数	館外貸出人員	館外貸出冊数	1日平均貸出冊数			
279日	20,799人	96,391点	346点				
○ リクエスト、レファレンスサービス							
・ リクエスト 予約件数 2,410件 (貸出中資料については予約処理、未所蔵資料については購入及び他館より借受で対応)							
・ レファレンス 578件 (読書相談、調べものに対応)							
○ 図書館とこすもす館・農村環境改善センター図書室がオンラインで結ばれ、共通カードでの貸出及びインターネット蔵書公開を実施中。							
事業の成果等	自己評価	図書館とこすもす館・農村環境改善センター図書室がオンラインで結ばれ、各図書室の資料情報も提供できるようになり、遠隔地住民への図書館サービスの向上に繋がった。町民の日常情報サービスの場として、生涯学習の場として、郷土の歴史や文化を学ぶ場としての充実を図った。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	文化財保護事業		所管課	社会教育課	担当	社会教育担当	
			費目	文化財保護費			
事業費 (千円)	35,832	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
			1,910	687		21,239	11,996
基本方針	重点目標	開発と埋蔵文化財の調整及び保護、史跡維持管理、その他業務の推進					
	主要施策	開発把握の徹底、史跡の活用、文化財の啓発活動の推進					
事業の内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開発を事前に把握し埋蔵文化財の有無を確認する確認調査事業 ・ 確認調査の結果検出された重要な遺跡について、より詳細に内容を把握し、遺跡の記録保存を図るための本調査事業 ・ 県・町指定史跡の維持管理事業 ・ 文化財の啓発活動事業など 						
事業の実績等	<p>○平成28年度文化財保護法第93・94条第1項による開発届出処理件数：58件 確認調査実績件数：41件（41件中、7件で遺跡を確認し、3件が設計変更等により遺跡が保護された。一方4件が記録保存のための本調査へ移行した。）</p> <p>○本調査実施（町単独・受託事業） 工場兼住宅建設工事に伴う大園遺跡、四本柳公園線(町道1工区)建設工事に伴う西寒水四本柳遺跡、町営住宅建設工事に伴う町南遺跡、JA 野菜カット工場建設に伴う西寒水四本柳遺跡の本調査を実施し、平成25年度に調査を実施した大塚遺跡の報告書を刊行し、平成27年度に実施した西寒水四本柳遺跡9区(JA 冷蔵倉庫建設)、白虎谷古墳群の整理作業を実施した。</p> <p>○県指定史跡4ヶ所、町指定史跡2ヶ所の維持管理業務を実施した。</p> <p>○歴史講座等の町民に向けた講座を開催し、文化財への啓発活動を行った。 歴史講座—全8回で、参加者総計654名（前年度—全8回、参加者総数643名）</p>						
事業の成果等	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ○ 開発に伴う確認調査及び本調査を実施することにより、みやき町の歴史の証しである埋蔵文化財と開発との調整を図ることができた。 ○ 史跡維持管理は、除草作業を行い、景観美化に努めることができた。 ○ 啓発活動の歴史講座については、ほぼ毎月80名を超える参加があり、郷土の文化財への理解を深めていただき、地域活性化の一助となるよう努めることができた。 					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	社会教育施設整備事業		所管課	社会教育課	担当	社会教育担当	
			費目	社会教育等施設費			
事業費 (千円)	50,685	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
					46,375		4,310
基本方針	重点目標	芸術・文化に触れる機会や活動の場を増やし、個性的な文化環境づくりに努める					
	主要施策	社会教育施設・設備の充実					
事業の内容等	施設の老朽化に伴い、合併特例債を活用して施設全体の機能強化工事を行った。平成28年度は勤労青少年ホーム機能強化工事（内部改修工事、外壁改修工事、空調機器設置等）を実施した。また、農村環境改善センター調理実習室改修工事を実施した。						
事業の実績等	○勤労青少年ホーム機能強化工事 工事請負費 48,816千円 ○農村環境改善センター調理実習室改修工事 工事請負費 1,869千円						
事業の成果等	自己評価	計画通りに完了した					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> おおむね達成 <input type="checkbox"/> やや不十分 <input type="checkbox"/> 不十分						
評価委員	評価結果	指摘事項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> おおむね達成 <input type="checkbox"/> やや不十分 <input type="checkbox"/> 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	九州及び全国競技大会 出場補助事業		所管課	社会教育課	担当	社会体育担当	
			費目	保健体育費			
事業費 (千円)	1,015	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							1,015
基本方針	重点目標	たくましい心身の育成をめざす 町民総スポーツの振興					
	主要施策	競技スポーツの振興					
事業の内容等	本町内に在住する者が九州地区又は全国競技大会に出場する場合に予算の範囲内において補助金を交付し出場者の負担軽減を図り社会体育の振興に寄与する。						
事業の実績等	<p>○ 全国大会 一般ハンドボール(東京都 1名) 小学生卓球(兵庫県 2名) 中学生野球(京都府 1名) 小学生太鼓(兵庫県 15名) 小学生卓球(東京都 1名) 小学生フットサル(東京都 1名) 小学生剣道(東京都 6名) 一般バウンドテニス(東京都 2名) 中学生新体操(福島県 1名) 高校生レスリング(静岡県 1名) 中学生空手(埼玉県 3名) 一般フットサル(岐阜県 1名) 小学生サッカー(埼玉県 1名) 一般アイスホッケー(栃木県 1名) 小学生水泳(東京都 1名) 小計 38名 657千円</p> <p>○ 九州大会 小学生野球(福岡県 15名) 小学生水泳(長崎県 6名) 小学生太鼓(福岡県 11名) 小学生空手(宮崎県 2名) 小学生野球(熊本県 19名) 中学生選抜女子野球(熊本県 1名) 小学生卓球(大分県 4名) 一般フットサル(沖縄県 1名) 一般テニス(熊本県 3名) 一般ラグビー(鹿児島県 2名) 小学生サッカー(宮崎県 2名) 中学生剣道(熊本県 6名) 一般フットサル(宮崎県 1名) 小学生水泳(鹿児島県 1名) 小計 74名 358千円</p> <p>合計 のべ 112名 1,015千円 (前年度 77名 741千円)</p>						
事業の成果等	自己評価	前年度と比較して人数で 35名、金額で 274千円の増加となっている。これは成績を残した競技が団体か個人か、また大会が実施された地域によって異なってくるため、一概には比較できないが、補助金を交付した件数で判断すれば、前年度 24件、今年度 30件と少し増加しており、町内の個人・団体が例年にも増して活躍していることがうかがえる。このことから事業の成果としては十分に達成できたと考える。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	指摘事項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指摘事項を受けての改善点等						

事業名	町民体育大会実行委員会 補助事業		所管課	社会教育課	担当	社会体育担当	
			費目	保健体育費			
事業費 (千円)	1,800	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							1,800
基本方針	重点目標	たくましい心身の育成をめざす 町民総スポーツの振興					
	主要施策	多様なニーズに対応できる生涯スポーツの振興					
事業の内容等	スポーツ・レクリエーションを通じて町民の融和と健康づくりを図り、生涯スポーツ、地域スポーツの振興と明るく豊かな町づくりのため町民体育大会を開催する実行委員会に補助金を交付することにより大会経費の軽減を図る。						
事業の実績等	<p>○ 中原校区町民体育大会 事業費 600 千円 参加人数 中学生以下 約 300 人 一般 約 900 人 合計 約 1,200 人 得点種目（分館対抗競技）4 種目 リレー種目 7 種目 レクリエーション種目 11 種目で開催された</p> <p>○ 北茂安校区町民体育大会 事業費 600 千円 参加人数 中学生以下 約 300 人 一般 約 1,600 人 合計 約 1,900 人 得点種目（分館対抗競技）5 種目 リレー種目 2 種目 レクリエーション種目 10 種目で開催された</p> <p>○ 三根校区町民体育大会 事業費 600 千円 参加人数 中学生以下 約 200 人 一般 約 1,600 人 合計 約 1,800 人 得点種目（分館対抗競技）7 種目 リレー種目 2 種目 レクリエーション種目 6 種目で開催された</p>						
事業の成果等	自己評価	前日から雨が降り、開催が危ぶまれた町民体育大会であったが、当日は天候も回復し、孫からおじいちゃん・おばあちゃんまで、各世代が一緒になって競技を楽しみ、大きな事故もなく実施することができた。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	プログラムについては、実行委員会の中で十分協議し、ほぼ前年と同様の内容で行った。					
評価委員	評価結果	指 摘 事 項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度以降の取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	各種スポーツ大会等開催事業			所管課	社会教育課	担当	社会体育担当
				費目	保健体育費		
事業費 (千円)	278	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
							278
基本方針	重点目標	たくましい心身の育成をめざす 町民総スポーツの振興					
	主要施策	多様なニーズに対応できる生涯スポーツの振興					
事業の内容等	スポーツを通じて町民の融和と健康づくりを図り、生涯スポーツ、地域間スポーツの振興と明るく豊かな町づくりを目指す。						
事業の実績等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 6/26 第 12 回分館対抗女子ミニバレーボール校区大会 30 チーム 410 名の参加(1 位 中原→山田・箕原、北茂安→白壁・千栗、三根→新町) 7/3 第 12 回分館対抗女子ミニバレーボール町決勝大会 12 チーム 158 名の参加(1 位 白石・西尾、2 位 山田・箕原、3 位 上地・高柳、原古賀) ○ 9/9 第 11 回分館・クラブ対抗ナイタースーパーキックベースボール大会 9 チーム 117 名の参加(Aパート 1 位 チームM、Bパート 1 位 グリモン) ○ 11/7～14 第 11 回クラブ対抗女子ミニバレーボールリーグ戦 14 チーム 182 名の参加(Aクラス 1 位 ドラゴン、Bクラス 1 位 ビクトリー、Cクラス 1 位 原古賀エンジョイ) ○ 11/27 第 4 回分館対抗男子アジャタ(スポーツ玉入れ)大会 23 チーム 216 名の参加(1 位 土井内、2 位 白壁) ○ 3/7、3/14、3/21 ニューススポーツ教室 室内ペタンク、ダーツ、シャッフルボード、スポンジテニス等 延 30 人参加 						
事業の成果等	自己評価	開催内容の大会・教室において、参加者数に多少の変動はあるが、安定した参加が見られている。ただ毎年好評を得ている登山教室は、当日雨のため残念ながら中止となった。25 年度より開始したアジャタ(スポーツ玉入れ)大会は、4 回目を迎え分館対抗のスポーツ行事として少しずつ定着し始め、当日も少しでもタイムを短縮しようといきなり盛り上がった。用具についても分館からの借用回数も増えており、誰でも気軽に参加できるスポーツとして、今後も周知・普及に努めたい。					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評価委員	評価結果	指 摘 事 項					
	達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
年度以降の取り組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						

事業名	社会体育施設整備事業			所管課	社会教育課	担当	社会体育担当
				費目	保健体育費		
事業費 (千円)	118,486	財源	国庫	県費	地方債	その他	一般財源
					112,500		5,986
基本 方針	重点目標	たくましい心身の育成をめざす 町民総スポーツの振興					
	主要施策	社会体育施設・設備の充実					
事業の 内容等	老朽化による雨漏り、外装・内装の劣化など施設の不具合の解消及び長寿命化を目的として中原武道館の改修工事を行った。また施設利用者により快適に利用してもらえるよう三根運動場及び三根テニスコートの整備工事も行った。いずれの工事も合併特例債を活用して実施した。						
事業の 実績等	<p>○中原武道館改修工事 事業費 57,240 千円 工事内容 屋根改修、内外壁補修及び塗装、柔道畳入替、剣道場床張替など</p> <p>○三根運動場整備工事 事業費 36,514 千円 工事内容 運動場内ベンチ及び屋外トイレ塗装・改修、防球ネット張替、遊具入替など</p> <p>○三根テニスコート整備工事 事業費 24,732 千円 工事内容 人工芝の整備</p>						
事業の 成果等	自己評価	計画通りに完了した					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分						
評 価 委 員	評価結果	指 摘 事 項					
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 おおむね達成 やや不十分 不十分	特になし。					
次年度 以降の 取組み	指 摘 事 項 を 受 け て の 改 善 点 等						